

改定履歴

第5版

2017.5 改定：

- (1) 耐火構造の防耐火性能の説明を追加。
- (2) 外壁の認定耐火構造のうちH22の7仕様（FP060BE-0056～0062）を削除。
 - ① 設計・仕様編 設Ⅱ－1 外壁耐力壁の
 - 「(2) FP060BE-0056」～「(8) FP060BE-0062」を削除。
 - 「(2) FP060BE-0063」～「(8) FP060BE-0069」の記述を簡素化。
 - ② 施工編 工Ⅰ－1 外壁耐火構造の認定仕様別・構造躯体工事の
 - 「(2) FP060BE-0056～0069の構造躯体工事」の番号を修正。
 - ③ 施工編 工Ⅲ－1 外壁耐火構造の認定仕様別・屋外側耐火被覆工事の
 - 「(2) FP060BE-0056～0069の屋外側耐火被覆工事」を修正。
 - ④ 施工編 工Ⅲ－2 外壁耐火構造の屋外側耐火被覆を準用する部位の耐火被覆
 - 「(1) 軒裏・バルコニー床裏面の耐火被覆工事」の認定番号を修正。
 - ⑤ 施工編 工Ⅳ－3 室内側（外壁耐火構造）の認定仕様別・耐火被覆工事の
 - 「(2) FP060BE-0056～0069の室内側耐火被覆工事」の認定番号を修正。
- (3) 床の認定耐火構造を1種類（FP060FL-0129）追加。
 - ① 設計・仕様編 設Ⅱ－3 床に
 - 「(4) FP060FL-0129」を追加。
 - ② 施工編 工Ⅰ－3 床耐火構造の認定仕様別・構造躯体工事に
 - 「(4) FP060FL-0129の構造躯体工事」を追加。
 - ③ 施工編 工Ⅳ－1 天井面（床耐火構造）の認定仕様別・耐火被覆工事に
 - 「(4) FP060FL-0129の耐火被覆工事」を追加。
 - ④ 施工編 工Ⅳ－5 床上面（床耐火構造）の認定仕様別・耐火被覆工事に
 - 「(4) FP060FL-0129の耐火被覆工事」を追加。
- (4) 屋根の認定耐火構造を2種類（FP030RF-1807(2)、FP030RF-1807(3)）追加。
 - ① 設計・仕様編 設Ⅱ－4 屋根に
 - 「(2) FP030RF-1807(2)」を追加。
 - 「(3) FP030RF-1807(3)」を追加。
 - ② 施工編 工Ⅰ－4 屋根耐火構造の認定仕様別・構造躯体工事に
 - 「(2) FP030RF-1807(2),(3)の構造躯体工事」を追加。
 - ③ 施工編 工Ⅳ－2 天井面（屋根耐火構造）の認定仕様別・耐火被覆工事に
 - 「(4) FP030RF-1807(2),(3)の耐火被覆工事」を追加。
- (5) 会員会社の認定仕様を追加。
 - ① 「設Ⅱ－6 会員会社の認定耐火構造一覧」を追加。
- (6) 新しい告示等の内容を追加
 - ① 「設Ⅰ－2 木造耐火構造による耐火建築物」に耐火構造の外壁・間仕切壁仕様が追加された。
 - ② 「設Ⅰ－3 耐火構造の構造方法を定める件の一部を改正する告示」を追加。
 - ③ 「設Ⅲ－4 小屋裏又は天井裏の耐火被覆」を追加。

(7) 開口部、防火区画貫通部等の仕様変更に伴う修正。

「大規模木造建築物の防・耐火設計と避難計画マニュアル」による

① 設計・仕様編 に

「設Ⅲ－1 耐火構造に設ける開口部廻りの耐火被覆」を見直し。

- (1) 外壁耐火構造の開口部
- (2) 間仕切壁耐火構造の開口部

「設Ⅲ－2 主要構造部以外・屋外側の耐火被覆」を見直し。

- (4) 後付け部品（計画上の注意）を追加。

「設Ⅳ－1 配管等に関する共通事項」を見直し。

- (4) 配管による耐火構造貫通部の処理 ①防火区画の場合
- (4) 配管による耐火構造貫通部の処理 ②防火区画ではない場合

「設Ⅳ－2 電気設備に関する防火措置」を見直し。

- (1) スイッチ・コンセントボックス等
- (2) ダウンライト等天井埋め込み照明器具
- (3) ダクト配管

(8) 運用基準の見直し。

「設0－1 基本事項」を見直し。

第4版

2013.5 改定：

(1) 間仕切壁耐力壁の認定耐火構造を 1 種類（FP060BP-0051）追加。

① 設計・仕様編 設Ⅱ－2 間仕切壁耐力壁に

「(4) FP060BP-0051」を追加。

② 施工編 工Ⅰ－2 間仕切壁耐火構造の認定仕様別・構造躯体工事に

「(3) FP060BP-0051 の構造躯体工事」を追加。

③ 施工編 工Ⅳ－4 間仕切壁耐火構造の認定仕様別・耐火被覆工事に

「(4) FP060BP-0051 の耐火被覆工事」を追加。